

令和2年度

第2回女性リーダーのための マネジメント研修

本研修は、女性職員を対象として、以下の内容で実施します。

研修の ポイント

- 様々な行政課題について、地域の将来を見据えた対応ができる幅広い視点を養う。
- 組織のマネジメントや危機管理のあり方を学ぶ。
- 職務に意欲的に取り組み、自ら学び、鍛えていくことができるスキルを身につける。
- 全国の女性リーダーである受講者同士で、女性リーダー特有の悩みや課題等について議論する。

開催要領

日 程

令和2年11月30日(月)～12月4日(金)(5日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等の女性職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

16,800円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年10月8日(木)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込が難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

11月
30日(月)

13:00~14:30 入寮受付

14:45~15:15 開講・オリエンテーション

15:30~17:10 講義 **これからの自治体職員に求められること**

大阪府寝屋川市長 広瀬 慶輔 氏

寝屋川市では、昨今の地方創生の下、自治体間競争が激化する中で、先進的で獨創性が高く、社会の仕組みや課題の本質をとらえた「寝屋川水準」の政策を立案し、イノベーションを同市から全国に向けて発信することで多くの方に選ばれるまちの実現を目指し、「完全フレックスタイム制」や「再チャレンジ制度」を導入し、「職員の柔軟な働き方」と「望まない残業の解消」を「市民サービスの充実」につなげる「寝屋川市の働き方改革」に積極的に取り組んでおられます。

市の魅力を高め、市内外から「選ばれるまち」となるために、これからの自治体職員に求められることは何か、についてお話しいただき、女性リーダーに何が期待されているかを考えます。

17:40~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~14:10

講義・演習 **組織マネジメント~リーダーシップを発揮するために~**

株式会社キャリア・ソフィア 代表取締役 木山 美佳 氏

組織の目的を達成するために、人と組織の力を最大限に引き出し、効果的にマネジメントする方法について考えます。時代の変化に伴い、リーダーに求められる資質や能力が変化中、目的達成に向かう過程で、組織のリーダーはどのような行動をとり、リーダーシップを発揮すればいいのかなど、新時代のリーダー像も含めた基本的な考え方についてディスカッション形式で学びます。

14:25~15:35

講義 **女性リーダーへのメッセージ**

大阪府豊中市 副市長 足立 佐知子 氏

地方行政の第一線で住民と向き合う女性リーダーがどのように考え、行動されているかを知り、女性リーダーとしての心構えやあり方について学びます。

15:50~17:00

課題演習 **オリエンテーションとグループ討議**

受講者の皆様には、研修期間を通して、演習テーマに基づき、グループ討議を重ね、最終日に発表を行っていただきます。

9:25~12:00

講義・演習 **自治体の危機管理~クライシス・コミュニケーションを中心として~**

有限会社エンカツ社 代表取締役社長 /

横浜国立大学 非常勤講師 / 失敗学会 理事 宇於崎 裕美 氏

新型コロナウイルス等感染症、自然災害や個人情報漏えい、不正経理、いじめ問題等において、地方自治体の危機管理能力はマスコミや世間から注目されています。そして、実際に危機に直面した際、その被害を最小限に抑えるために「クライシス・コミュニケーション(マスコミへの情報開示を中心とした、事件・事故・災害発生時のコミュニケーション活動)」が重要な役割を果たします。この時間は、クライシス・コミュニケーションにおけるリーダーの役割と危機管理の基本的な考え方について学び、ミニ模擬記者会見演習を体験します。

13:00~14:10

課題演習 **グループ討議**

14:25~17:00

講義・演習 **働き方改革とワークライフバランス**

株式会社ICB 代表取締役 瀧井 智美 氏

働き方改革の背景や意義に加え、長時間労働をせず効率的に仕事を回すための手法について学ぶとともに、職場で実践できるよう、アドバイスなども含めたご講評をいただける演習を通じ、理解を深めます。

9:25~14:10

講義・演習 **チームビルディング~メンバーの合意形成のために~**

アウェイクナーコーチングオフィス 代表 岡崎 克哉 氏

個々人の能力や経験をできる限り発揮し、目標を達成するため、リーダーとしての必要なチームメンバーの意見を引き出し、まとめ、合意形成を図るためのファシリテーションの手法等について、会議の場面を想定した演習を交えて学びます。

14:25~17:00

課題演習 **プレゼンテーションスキル・グループ討議**

オフィス・ウスイ 代表 臼井 純子 氏

講師より、翌日の発表の事前準備として、プレゼンテーションの重要性と効果的に伝えるための技法についてお話しいただきます。その後、グループ討議の内容をまとめ、発表の準備をします。

9:25~14:25

課題演習 **発表・講評・ふりかえり**

オフィス・ウスイ 代表 臼井 純子 氏

グループごとに、テーマに対する考察や提言について討議の成果を発表していただきます。その後、講師より発表に対する講評、さらにはリーダーとして仕事に取り組む上で重要な姿勢、考え方等についてアドバイスをいただき、研修全体の総まとめをしていただきます。また、皆様には本研修で学んでいただいたことを、今後どのように業務に活かしていくか等について、最後に考えていただきます。

14:25~14:55

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

◎12月1日(火)から3日(木)は課外(17:00以降)に1~2時間の演習(グループ討議)を行う予定です。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。